

愛にやすらぐこともなく——
さすらいの宿命を胸に刻みつけて
敵意と銃弾にまみれて生きる狼ひとり……

フランス映画 / カラー作品

孤愁アラン・ドロンが限りない魅力の光彩を放って
注目のスター新境地をきりひらく 野心巨篇!!

LE GITAN

ル・ギタン

主演アラン・ドロン

監督 ジョゼ・ジョバンニ
レナート・サルバトーリ/アニー・ジラルド





ル・ジタン



さすらいの宿命を孤独な胸に刻みつけながら、敵意と銃弾にまみれて生きる悲痛なひとりのならず者の世界を、人気実力ともに世界最高のアラン・ドロンが描く待望の魅力巨篇。生国フランスを拠点に、実人生もひとり狼としてつらぬき、一作一作充実そのものの底知れぬ魅力を放つアラン・ドロンが、今後のスター生涯へ向って、新境地をきりひらこうと意欲を注いで取組む野心作である。

ジプシー出身という過去を持つだけで、社会から拒まれ、虐げられて育ったゆえに、その限らない憤怒と悲しみから、ならず者となって数々の犯行に身を投じ、反逆的な生き方をえらんだ男。警察から追われつづけ、女の愛にやすらぐこともなく、フランス各地の隠れ家を転々、暗黒街の仲間たちから、ル・ジタンという通り名で呼ばれる一匹狼、それがアラン・ドロン役どころだ。

ストーリーは、孤独を唯一の道づれとしながら、何処へ行っても世間から冷たい仕打ちを浴びる宿命を背負って、社会の裏側に生きるル・ジタンが、刑務所で知り合った名うての銀行強盗ジョーとジャックと共に脱獄、やがて半年間に六件もの銀行襲撃をやつてのけ、警察の大捜査陣に追われるところから展開する。決してひとつ所で眠ることのないル・ジタンの敏捷な動向、そしてそれを追跡する捜査チーフのブロー警視の苛立ち。いつもひとりぼっちで、暗黒街にすら友もないル・ジタンは、やがてパリの大物ギャングであるヤン・キュックと、不思議な因縁で結ばれるようになる。このヤンは、金庫破りの名人として知られた男で、やはりブロー警視に追われる身。どのような糸にたぐられたのか、ヤンが身を隠す先々で、ル・ジタンは大胆な事件をひき起すのである。ブロー警視の執拗な追跡をかわして、

最後の仕事を済ませ、他国へ逃亡寸前という時、ル・ジタンは警察に隠れ家を知られてしまい、その嚴重な包囲網を、オートバイで突破パリに帰っていたヤンのマンションに身を寄せるが、そこに張り込んでいたブロー警視らと銃撃戦の末、傷を負って逃走、ラストは、大都会パリをのぞむ荒涼とした風景のなかで、ひとり無惨に死んで行く。

これまでのドロン作品に息づく孤独性を、さらに強烈につきつめた男の悲痛きわまりない心象と憂愁。かつての暗黒映画のワクを超えて、より激しくより美しく描かれるならず者の閃光のような生のきらめき。映画は、人間の暖かさに触れることのなかったル・ジタンをめぐる、パリ暗黒街の老ギャングとの奇妙なふれ合い、犯罪者をかくまうレジスタンスあがりの女の優しさ、そしてさらには仁義をむすぶ無法者の仲間たちの運命が、鮮烈に交錯し、重厚にして流麗な映像美と共に、ドラマチックな展開を見せる。

キャスト陣は、前記アラン・ドロンが、新たな適役を得て、その実力を充分に發揮、圧倒的な魅力を漂わせるほか、フランス映画界屈指の演技派女優アニー・ジラルド、そして映画舞台双方で世界的に知られる名優ポール・ムーリスが出演、さらに名バイプレイヤーとして知られるレナート・サルヴァトーリ、モーリス・バリエ、マルセル・ボズフィーらが顔をならねて、重厚そのものの演技を競っている。

なお監督・脚本は、自ら暗黒街出身の異歴で知られ、小説、シナリオ、演出と多彩なジャンルで活躍めざましい名匠ジョゼ・ジョヴァンニが担当、新しいフィルム・ノワールの世界に挑んでいる。



●スタッフ●

製作……………アラン・ドロン/レイモン・ダノン
監督・脚本・原作……………ジョゼ・ジョヴァンニ
撮影……………ジャン・ジャック・タルベス
音楽……………クロード・ボラン
美術……………ウィリー・ホルト

●キャスト●

ル・ジタン……………アラン・ドロン
ジョー・アミラ……………レナート・サルヴァトーリ
ニニー小母さん……………アニー・ジラルド
ヤン・キュック……………ポール・ムーリス
ブロー警視……………マルセル・ボズフィー

●サントラ盤/セブンシーズ・レコード

近日待望のロードショー

有楽町朝日新聞社ウラ

丸の内ピカデリー (201) 2881

紀伊国屋ビルウラ

新宿ピカデリー (352) 1771